	I I CPつに ~ り山行計 画衣 V.1   2021 年 12 月 29 日 Y.M. ] (1/3)
1. 山行計画名	奥信濃 戸隠・鬼無里奥裾花水芭蕉ハイキング(1350m/長野県)
2. 目的	奥信濃神話の里の雪解け森に広がる戸隠三社や鬼無里の秘境に広がる大規模な水芭蕉自生地を
	巡るハイキングと歴史ある戸隠神社宿坊に宿泊し、戸隠ソバ会席を堪能し、朝拝で心を清める。
3. 期日	令和4年5月09日(月)-10日(火)1泊2日 感染状況により定員減・中止判断あり
4. 募集対象者	レベル★☆ ハイエース利用 募集人員:max 12名/プースタ接種済み・古参高年齢シニアメンバ優先
5. パーティスタッフ	CL: SL: 会計: 救護: 写真: ドライバ:
6. 歩行/行動時間	·5/09:歩行~2.5時間/行動~4時間(歩行距離`10km/UP/DOWN各~250m)·5/10:行動~2.5時間
7. 集合場所·時間	始発: 鳶尾団地6:00(荻野新宿・及川中原・林経由)/本厚木旧ヨーカドー前 6:20
8. 解散場所·時間	本厚木旧ヨーカドー前 20:10頃 / (同上経由) /終点: 鳶尾団地 20:40 頃
9. 費用	約27,000円(交通費¥11,900+宿泊費¥14,300+入園料・その他¥800)
約27,000円	ハイエースレンタル料金(@17, 710 x 2)¥35, 420、ドライバ謝礼(@20, 000 x 2+宿泊加算¥2000)¥42, 000、燃料代
(10 名参加の場合)	(130x(350+400/8))¥12,190、有料道路(圏央厚木-長野往復/中型@7,340×2)¥14,680、ドライバ宿泊費¥14,300
	/
	計@15, 100/一人当たり費用¥27, 000 (10 名参加の場合)
10:行程	◆5/09(月) (戸隠奥社·森林植物園水芭蕉自生地・鏡沼·中社をパキング後、宝光社·宿坊山本館泊)
日昇・日没時刻	圈央道/関越道/上信越道 269km/3:15 0:40 0:20 0:15
(5/10 長野市)	鳶尾== 日ヨーカドー前==圏央厚木 IC==長野 IC==戸隠神社奥社入口 P奥社隋神門
・日の出 6:45	6:00 6:20 6:45 10:00 11:20 12:00 12:20
・日の入 18:43	(昼食) 0:30 0:40 (参拝)(参拝)
	水芭蕉自生地鏡沼中社==宝光社/戸隠神社宿坊山本館(泊)
	12:35/13:30 14:00/14:40 15:20/15:50 16:00-16:30 頃到着
	◆5/10(火)(鬼無里奥裾花自然園内水芭蕉巡りハイキング後、地場産直売所・おやき屋立寄って帰路につく)
	朝拝 7:20-7:50 後朝食 (北ア・戸隠山塊大展望) 昼食&水芭蕉巡り~2:30 {ちょっくら/いろは堂}
	宿坊山本館==大望峠展望台==奥裾花自然園入口(水芭蕉群生地ハイキング)==鬼無里立ち寄り
	9:00 9:10/9:25 11:00 /13:30 14:30/15:30
	上信越道/関越道/圏央道 269km/3:20
	==長野 IC===圏央厚木 IC==旧ヨーカドー前=(林・及川中原・荻野新宿)==終点鳶尾
	16:30 19:50 20:10 20:40頃
11. 概念図	添付の地形図及び案内 map をご覧ください。
12. 1/25000 地形図	戸隠・高妻山・塩島・雨中 宿泊先:宿坊山本館 TEL026-254-2612/https:shukubo-yamamotokan.com
13. 問い合わせ先	戸隠観光協会 TEL026-254-2888 / https://togakushi-21.jp/
	鬼無里観光振興会 TEL026-256-3188 /https://kinasa.jp
14. 共同装備	救護袋、カメラ
15. 個人装備	宿泊山行標準装備、マスク、除菌ティッシュ、飲料水、昼食、計画書・参加者名簿、筆記具、携帯電
	話、敷物、山岳保険加入証カード(JMAorJRO)、健康保険証、地図・コンパス、現金、 <mark>ハイカットトレッキングシューズ、ス</mark>
	パ゚ッツ、ストック、帽子、手袋、防寒具、折畳傘、
16. 募集締切日	2022 年 3 月例会(3/12【土】)までに「調整さん」に入力ください。
17. 提案·説明	2022 年 2 月例会 (2/19【土】) 電子版配布(1/27)
18. 特記事項	・宿泊可能人数、現地の交通事情から、ハイエース利用限定です(マイクロバスへの変更なし)。
* 鬼無里奥裾花自然園	応募者が募集定員を超えた場合は、3回目接種済み・古参高年齢シニアメンバ優先とします。
の水芭蕉大群落: 昭和	・コロナ感染状況により、参加定員を8名に減らしたり、中止判断する場合があります。
39 年、奥裾花川源流高妻	・標高 1200-1350m の奥信濃の水芭蕉は、例年 4/中頃から 5/中頃にかけて、雪が解けた場所か
山の南西麓のブナ林内湿	ら順次花を咲かせますが、その最盛期は春先の気温に左右されます。今冬の低温傾向と地元
原に、尾瀬ヶ原を凌ぐ大	のアドバイスを得て、実施時期を、例年の見頃より少し遅めの連休明けに設定しました。
規模な水芭蕉自生地が	・まだ残雪がある登山道を歩きますので、 <b>防水性があり足首まであるハイカ</b> ットトレッキングシューズ、スパッ
発見された。その数81万	<b>ツ、スットック、</b> 手袋、帽子、防寒具は必携です。
株を数える本州最大の	・戸隠では、森林植物園内の水芭蕉自生地の他、戸隠三社(奥社・中社・宝光社)を巡ります。ま
水芭蕉自生地で、自然園	た、水面に映る戸隠連峰を一望できる戸隠随一のビューポイント「鏡池」にも歩いて巡ります。
として整備されている。	・宿泊先は、宝光社隣接の約千年の歴史を誇る戸隠神社宿坊「山本館」に仮予約済み。夕食は戸隠
今年は4/29 開園予定。	ソバ会席。翌朝、九頭龍大神の神殿で、神道朝拝(約30分間)に参列予定です。

